

第6学年 理科学習モデル指導案

1. 単元名 「人の体のつくり・はたらき」
2. 本時について

(1) 本時の目標

○人の体のつくりやはたらきに関心を持ち、消化や排出といった、体のつくりやはたらきについて考えることができる。

(2) 本時の展開(最後の5分の展開)

分	教師の支援	学習活動
1	<p>○消化のはたらきを学習した後に、食べた物は消化され、最後に便となって排出されることを確認し、その便のようすについて取り上げる。</p> <p>*便が出ないことも体に良くないことに着目させる。</p>	<p>T: よい便とは、どんな便か知っていますか。</p> <p>C: バナナの形、色は茶色</p> <p>T: 悪い便とはどんな便でしょうか。</p> <p>C: おなかが痛くてくださったとき</p> <p>C: 固くて黒いのも悪い。</p> <p>T: 下痢と便秘のときの便は、どこが違うのでしょうか。</p> <p>C: 含まれる水の量が違う</p> <p>T: 便に含まれる水の量は、どの臓器のはたらきと関係がありますか。</p> <p>C: 大腸</p>
2	<p>☆資料「便秘のしくみを知ろう」を配布し、水分と便の関係について説明する。</p>	
	<p>水分と便との関係の説明</p> <p>最初どろどろだった便は、大腸で水分が吸収されるうちにだんだん固くなり、皆さんがよく見る便の形になります。</p>	<p>*小腸から肛門までを、個々に手でたどらせるようにする。</p> <p>*実際に自分の体をさわって、正しい位置を確認させる。</p> <p>⇒大腸の長さを認識し、そこで水分を吸収していることの実感をもたせる。</p>
	<p>○便秘を解消する方法について考えさせ、その後便秘薬の説明をする。</p>	<p>T: 便秘を解消するにはどうしたらよいでしょうか。</p> <p>C: 水分を多くとる。</p> <p>C: 運動する。</p> <p>C: 食物繊維を多くとるといいよ。</p> <p>C: 薬を飲むといい。</p>
2	<p>☆キャリアの宝につながる解説(児童への落とし込み)をする。</p>	
	<p>実は、薬というものは、みなさんが学習した「体のはたらき」の知識を利用して開発されています。つまり今回勉強したことは、自分や家族をはじめ、世界中の人々の健康を守ることにつながる知識とも言えるのです。今日勉強したことを生かして、いつか新しい薬を開発する人が、このクラスからも出てくるかもしれませんね。また、この知識は、自分の体調を整えたり管理したりするためにも使うことができますね。</p>	

